

『看護の力で患者を救う！人工呼吸器集中レクチャー』正誤表

このたびは『看護の力で患者を救う！人工呼吸器集中レクチャー』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。第1刷（2025年11月15日発行）におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2026年2月16日作成

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1刷	p.12 下の図 自発呼吸＞設定した呼吸回数	A/C 強制… <u>16</u> 回	A/C 強制… <u>20</u> 回	26/2/16
1刷	p.33 表 肺を膨らませすぎない	一回換気量 = <u>標準</u> 体重 × 6～8 mL <u>〔標準体重 = 身長(m) × 身長(m) × BMI 22〕</u>	一回換気量 = <u>理想</u> 体重 × 6～8 mL	26/2/16
1刷	p.33 下から6～4行	一回換気量は、実測ではなく <u>標準</u> 体重で計算することに注意してください。 <u>標準体重はわかりますか？ BMIを22とした時の体重です。例えば 160cm なら、$1.6 \times 1.6 \times 22$で約56kgですね。</u>	一回換気量は、実測ではなく <u>理想</u> 体重で計算することに注意してください。 <u>理想体重はわかりますか？ 男性では $50 + 0.91 \times [\text{身長(cm)} - 152.4]$、女性では $45.5 + 0.91 \times [\text{身長(cm)} - 152.4]$ で算出されます。</u>	26/2/16
1刷	p.34 下から5行 p.35 ケース1の図 p.35 ケース2の図 p.36 ケース3の図 p.37 ケース4の図 p.40 下から5～4行	<u>標準</u> 体重	<u>理想</u> 体重	26/2/16
1刷	p.40 下から2～1行	例えば身長160cmの <u>患者</u> さんの <u>標準</u> 体重は…	例えば身長160cmの <u>男性患者</u> さんの <u>理想</u> 体重は…	26/2/16
1刷	p.41 上の図	<u>標準</u> 体重 = $1.6\text{m} \times 1.6\text{m} \times \text{BMI } 22$ = 約 <u>56</u> kg 一回換気量 = <u>56</u> kg × 6 = <u>336</u> mL、もしくは <u>56</u> kg × 8 = <u>448</u> mL 目標にする一回換気量は <u>330～450</u> mL 程度	<u>理想</u> 体重 = $50 + 0.91 \times (160 - 152.4)$ = 約 <u>57</u> kg 一回換気量 = <u>57</u> kg × 6 = <u>342</u> mL、もしくは <u>57</u> kg × 8 = <u>456</u> mL 目標にする一回換気量は <u>342～456</u> mL 程度	26/2/16

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1刷	p.41 1～3行	標準体重は BMI 22 の時です。 <u>$1.6 \times 1.6 \times 22$</u> で、約 <u>56kg</u> になります。で、これに 6～8 をかけるのでした。 <u>56kg</u> に 6 をかけると <u>336mL</u> 、 <u>56kg</u> に 8 をかけると <u>448mL</u> です。つまり、一回換気量は <u>330～450mL</u> …	理想体重は、男性では $50 + 0.91 \times [\text{身長 (cm)} - 152.4]$ ですから、この場合は約 <u>57kg</u> となります。で、これに 6～8 をかけるのでした。 <u>57kg</u> に 6 をかけると <u>342mL</u> 、 <u>57kg</u> に 8 をかけると <u>456mL</u> です。つまり、一回換気量は <u>342～456mL</u> …	26/2/16

